

鳴海周平の

ぶらり旅

佐賀県・唐津と嬉野編

佐賀県・唐津市にある鏡山展望台。
ここから望む景色は、言葉にできないほど素晴らしいものですが、あえてこの気持ちを言葉にあらわすとしたら「からっと、うれしー」の気持ちでも申しませうか。

…え、日本語おかしいですか？

「からっと、うれしーの」「からつと、うれしの」「唐津と嬉野」…ってことで「なるみんなと行く！からつと、うれしーのヒーリングツアー」へしゅっぱーつ！！

幅約500mの美しいクロマツ林が全長約4.5Km(約100万本)も続いている虹の松原。日本三大松原の一つで特別名勝にも指定されている景勝地です。



やわらかくて、やさしい「弓張の丘展望台」からの朝景。ここで舞ったわかめ体操は過去最高軟度を達成したとか、しないとか(笑)

佐賀県・唐津市にある鏡山展望台から望むのは日本三大松原のひとつ「虹の松原」。

幅500mのクロマツ林に囲まれたこの道をはじめ通ったとき、まわりの樹々たちから降り注ぐようにあふれてくるエネルギーに、とても感激したことを思い出します。

今回のツアーへご参加の皆さまにも、ぜひこのエネルギーを体感し



1泊目でお世話になった弓張の丘ホテルさんから望む佐世保湾と九十九島。眼下には絵に描いたような風景がひろがります。

いただいたたく松原のなかを通るルートをリクエストしましたが、いつものように車内が盛り上がりすぎて、気がつけばすでに通り過ぎていたのでした…(笑)

そして、気がつけば長崎県・佐世保のお宿へ到着。九十九島を一望できる弓張の丘でも山の樹々たちとエネルギー交流をしながら、翌日は島々を巡る遊覧を楽しみました。



大小208の島々からなる九十九島。「208なのに99?」というご質問は佐世保観光協会へどうぞ(笑)(九十九は、たくさんって意味だそうです)



柳川の観光名物「お堀めぐり」。詩人・北原白秋ゆかりの地も随所にみられ、その情緒あふれる光景に思わず拍手。

も、たくさん「樹の氣」をいただき、そのあふれんばかりのエネルギーは、今回もまた夜の宴会でみごとに消耗されたことを、ここに謹んでご報告申し上げます。

このたびも楽しいひと時を一緒にいただきましたご参加の皆さま、関係各位にあらためて感謝申し上げます。

どうもありがとうございました。

本誌40ページもあわせてお楽しみください。

このたびのテーマは「樹の氣と交流する」。

武雄神社にそびえ立つ樹齢三千年の大楠は、年齢(樹齢?)を感じさせないほどフレンドリーで、その前に立つただけで、クスクスと笑みがこぼれたり、とても懐かしい気持ちにさせてくれたりするので、皆さん、なかなかその場を離れたいようでした。

御船山楽園のつつじ園や大藤、柳川の舟下りでは両岸の植生から



両端に樹が茂る道を歩いているだけで「樹の氣」と交流できちゃいます。



樹齢三千年といわれる大楠。すくすくと育った樹の氣を受けて、皆さんクスクス笑ってます。



「鬼滅の刃」では「鬼は藤に近づけない」ので、この大藤の下で舞っているのはきっと妖精たちに違いない…はず(笑)



2日目の夕食会では歌姫まこちゃんの美声に忍者やキツネたちも集まってきました。